

ウイズライブラリーブック展

絵本の世界を楽しむヒント

「絵本は子どものもの」と勝手に決めつけていませんか。

世界には大人の鑑賞にじゅうぶん耐えるだけでなく、子どもたちの想像と創造の世界を大きく広げてくれるすばらしい絵本が数多くあります。

今回のブック展のテーマは「絵本の世界を楽しむヒント」としました。

ぜひ、ウイズのライブラリーにお越しください。☆シ



絵本であそぼ!

●パパ'S 絵本プロジェクト/編 ●小学館/発行



パパ達が絵本の面白さを紹介します。『怖い話も安心感に変えることが大切』だと説き、『「怖い夢でも見たの?」「うん…」「よし、明日パパが悪いやつをやっつけてやる。」そう耳元でささやくと娘は再び静かな寝息を…。』本文より

019.5

あなたのことが大好き!の絵本 50 冊

●赤木 かん子/著 ●自由国民社/発行



「もともと愛情というものは、目に見えるものではなく、空中を漂っているものです。」の一文から始まる絵本へのいざない。母と子、父と子、大人と子ども…、どの関係でも大切にしたい「物語」の力と「ことば」の優しさと怖さ。お気に入りの一冊に触れてみてください。

019

てん(the dot)

●ピーター・レイノルズ作・絵 谷川俊太郎訳 ●あすなる書房/発行



「中1のときの数学の先生、ミスター・マトソンに捧げる」という献辞が最後のページに掲げられています。自分らしくていい、あなたはあなたのままでいい、これ以上の励ましはないのかもしれない。

Eレ 07①

えがないえほん

●B・J・ノバク作/おとおもたけし訳



最初に裏面の警告を読まないで、とんでもないことになるかも!!? 読み聞かせで子どもたちが大爆笑するとテレビでも続々紹介されました。「えのないえほん」に書かれた言葉を大きな声に出して読むことが約束です。約束を守る大人に訪れるのは悲劇か喜劇か。

Eノ 17

●早川書房/発行

絵本を楽しむ

みんな、絵本から

●柳田邦男/著 石井麻木/写真



お母さんのおっぱい おいしい。でも…。**お母さん、わたしを見て!** どこを見てるの?手に持っているものなの?なんでそればかり見てるの? ~中略~お母さんの手の中でピコピコ動かしているもの、そんなにだいたいなの? 本文より

019.5

●講談社/発行

ジェンダー・フリーで楽しむ子どもと大人の絵本の時間 019.23

●草谷桂子/著



専業主婦から私設図書館「トモエ文庫」を立ちあげて 21 年。男の子・女の子・大人・子どもも未婚・既婚等々の区別をなくして、誰にでも楽しめて、時としてためになる絵本がたくさん紹介されています。子どものころに手にした絵本を、今一度広げると、新しい発見があるかもしれません。

●学陽書房/発行